

2004年11月24日

各位

ニッパツ（日本発条株式会社）
コード番号 5991

光導波路用部品の開発・製造・販売で 韓国 PPI 社と提携

ニッパツ（社長：佐々木謙二）は、韓国のフォトニクス プレーナー インテグレーション テクノロジー株式会社（以下 PPI 社）と光通信用の導波路型分岐結合器および分波合波器に使用される部品の開発・製造・販売に関し提携することで基本合意し、11月18日に契約調印しましたのでお知らせいたします。

1. これまでの事業展開

ニッパツは、金属加工における薄膜技術・微細加工技術をもとに、1993年から光導波路部品の研究開発を始めました。2002年から光導波路部品の製造・販売に本格参入し、現在では高精度・高性能・高信頼性が国内や米国の通信業界で評価されています。

PPI 社は、2003年から日本・中国・韓国の通信業界向けに低価格・高品質の同部品を製造・販売しています。

2. 市場動向

光導波路市場は、FTTH（Fiber To The Home）の普及とPONシステム^{注1}の導入により2004年から急成長しつつあります。

通信業界からは、光導波路部品の一層のコストダウンと高品質化が求められています。

3. 提携のねらい

このたびの提携は、ニッパツが持つ光導波路部品のマーケティング・販売力と両社が持つ開発・生産に関する技術力を統合することにより、過剰投資を避け、事業の効率化を実現、通信業界に対し大量かつ安定的に製品を供給することを目的としています。

4. 提携の内容

(1)対象とする製品は、光導波路の分岐結合器および分波合波器に使用される部品です。

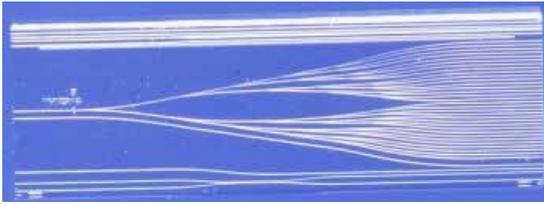
(2)次なる製品については両社が協議により進めます。

(3)ニッパツは2005年1月、PPI 社の株式100万株(14.2%)を取得し、取締役1名を派遣します。

5. 今後の見通し

今後両社の持つノウハウを最大限に活用し、ニッパツにおける光導波路部品の売上高は、2008年度に現在の3倍を超える約30億円を見込んでいます。

業界 No.1 の技術力確立に努め、さらなる市場優位性の確保を目指します。



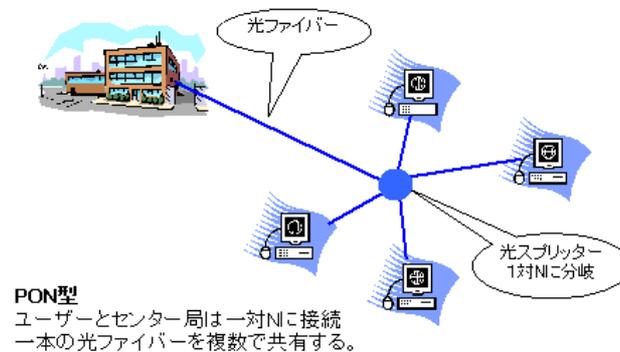
(写真説明) 1本の光を32本に分ける光導波路チップ

(参考) PPI社 : Photonics Planar Integration Technology Inc.の概要

- ・設 立 1999年9月
- ・本 社 大韓民国光州市
- ・資 本 金 3,011百万ウォン
- ・代 表 者 金鎮峰(Kim Jin Bong)
- ・従業員数 40人(2004年10月現在)
- ・主要製品 光導波路部品
- ・売 上 高 約20億ウォン(2004年度見通し)
- ・ホームページ <http://www.ppitek.com>

注1)

PONとは、経路の途中に光スプリッター（光カプラともいう）を使うことにより光ファイバを分岐させ、局からの一本の光ファイバを多数のユーザーで共有するネットワークのことです。そのためユーザーが増えても、光ファイバの総延長を抑えることができるので、経済的にF T T Hを構築できるという、特色があります。



以 上

【問い合わせ先】

ニッパツ 取締役企画本部広報部長 木村雅彦
Tel. 045-786-7513
横浜市金沢区福浦 3-10 〒236-0004